

会 議 録

会議の名称	令和 7 年度第 2 回 飯塚市立病院管理運営協議会
開催日時	令和 8 年 2 月 1 7 日（火） 1 9 : 0 0 ～ 1 9 : 5 0
開催場所	飯塚市役所 穂波庁舎 2 階 2 0 2 会議室
出席委員	石田委員、武富委員、中村(俊)委員、佐々木委員、友倉委員、岩見委員、肘井委員、田中委員、野見山委員、児嶋委員、中村(重)委員、岡松委員
欠席委員	今仁委員、東 委員、大堂委員、藤浦委員、
関係者	飯塚医師会 田代文男
事務局職員	飯塚市企業局：企業管理課 本松克俊、中原朋子、皆川武嗣 飯塚市立病院：医事課 原 理喜、総務課 高島良壽、会計課 宮田 翔
会議内容	1. 議事 （1）飯塚市立病院の管理運営について （2）市民等からの意見等について （3）室料差額の見直しについて 2. その他
会議資料	資料 1：飯塚市立病院の医師数等状況 資料 2：飯塚市立病院の患者数状況 資料 3：小児科休日・夜間診療状況 資料 4：飯塚市立病院の救急車搬入状況 資料 5：飯塚市立病院の損益推移表 資料 6：令和 7 年度患者さまの“声” および回答 資料 7：令和 7 年度待ち時間調査 集計結果 資料 8：室料差額の見直し 資料 9：飯塚市立病院売店等次期運営事業者の選定結果
公開・非公開 の別	1 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者 0 名)
その他	

会議内容

1. 議事

(1) 飯塚市立病院の管理運営について

①飯塚市立病院の現状

○事務局より資料1から資料5までについて説明

●協議内容、質疑事項等

- ・委員より、昨年新設された循環器内科への患者紹介に関して、どの程度の罹患症状の患者受入を要望しているか問われる。

⇒事務局より、様々な症状の患者紹介を受入れているが、当院からどのような患者の紹介をとを要望してはいない。ただし、入院診療が十分ではないため外来診療にて対応を行い、不整脈の症状によっては飯塚病院や福岡の病院へ転院を行っている状況にある。

なお、現在ペースメーカーの診療体制は整ったので手術を行っているが、虚血の救急患者は受入れていない。また、新年度からは医師1名の増員を図る予定であり、診療体制を整える旨を回答する。

(2) 市民等からの意見等について

①患者様の“声”及び回答

○事務局より資料6について説明

●協議内容、質疑事項等

- ・委員より、『患者様の声』の投函箱は診療施設のどこに設置しているのか。また、夜間受付への設置の有無や投函箱の総数について問われる。

⇒事務局より、総合受付フロアや各病棟の廊下に設置しており、夜間受付は総合受付と近接のため併用利用し、設置総数は7か所と回答する。

②待ち時間調査の集計結果について

○事務局より資料7について説明

●協議内容、質疑事項等

- ・委員より、待ち時間の定義は色々考えられるが、具体的にはどこからどこまでの患者対応の時間を示すのか問われる。

⇒事務局より、受付から診療窓口にてお名前を呼ばれるまでの時間であると回答する。なお、内科では、検査結果が出るまでの所要時間が必要となり、出来るだけ短縮を図るために努めてはいるが、現状は容易でない旨を回答する。

(3) 室料差額の見直しについて

○事務局より資料8について説明

●協議内容、質疑事項等

- ・委員より、有料個室の値上げを行ったとしても他の医療機関に比べて高額ではなく、また、経営状況を見ると毎月の経常利益がマイナスで推移している現状を考えれば、室料差額の見直しによる収益の確保はやむを得ないとの意見が示される。

⇒事務局より、ご意見並びに病院事業条例を踏まえ、室料差額の見直しを進めさせて頂く旨を回答する。

2. その他

(1) 飯塚市立病院売店等次期運営事業者の選定結果について

○事務局より資料9について報告

●質疑 なし

(2) その他

●質疑

- ・委員より、ヘルニアの可能性が考えられる腰痛患者を市立病院に紹介する際に、紹介状にはCT、MRI の検査を要望する旨を記載していたが、要望に沿った患者対応が行われなかったことから、要望する患者対応の履行に向けた紹介の仕方について問われる。

⇒事務局より、地域連携室への連絡を促すとともに、要望受入の確認が大事であること。また、診療状況に応じた患者対応となる場合への理解を求める旨を回答する。

以 上

